

学校だより



ボランティアの日

1月17日は「防災とボランティアの日」です。兵庫県南部地震（阪神・淡路大震災）が1995年に発生し、神戸などに甚大な被害を被りました。行政の対応が遅れる一方で、ボランティアの活躍に注目が集まり、決められました。

そのボランティアですが、コロナの影響により今年度はなかなか実施できていませんでしたが、昨年末の「小学校への読み聞かせボランティア」に続いて、玉原地区の「どんど焼き」の準備、当日のお手伝いのボランティア募集がありました。多くの生徒が応募し、協力を申し出てくれました。受験シーズンの3年生に参加を遠慮してもらったり、オミクロン株への感染拡大により感染不安で参加を見合わせる生徒が数名いたりしましたが、参加した生徒はしっかりと地域に貢献してくれました。



いよいよ受験がはじまりました。

去る1/27(木)、28(金)の2日間、県内の私立高校1期入試が行われました。いよいよ受験がはじまりました。このあと、公立特別入試[2/9(水)、10(木)]、私立2期入試[2/21(月)]と続き、公立一般入試[3/8(火)、9(水)]が行われます。そして、この公立一般入試のすぐあとに第75回卒業証書授与式が執り行われ、3年生はそれぞれの目標に向け、学び舎を巣立っていきます。

さらに、公立定時制Ⅱ期入試[3/23(水)]が行われます。3年生にとって初めての進路選択です。不安や緊張にさいなまれるとは思いますが、これまでのがんばりをしっかりと発揮して欲しいと思います。

オミクロン株による感染が拡大。まん延防止等重点措置適用に！

全国的に、オミクロン株が猛威を振るい、感染拡大が急速に進む中、岡山県でも新規陽性者数が第5波の2倍以上のペースで増加し、まん延防止等重点措置が1/27～2/20まで適用されることになりました。この感染力の強いオミクロン株に対して、県からは4つの「岡山ルール」を守り、「マスクコード」（4つの「岡山ルール」と「マスクコード」は裏面に掲載）の実践により、感染防止対策を徹底するよう強く要請されています。

学校内においても『部活動の原則中止』『感染症対策を講じてもなお感染のリスクが高い学習活動は行わない』『校外での学校行事・教育活動は延期または中止』『校内で行う学校行事は中止、または規模縮小して実施する場合でも多くの人数が一堂に会する状況を極力避ける等の感染症対策を徹底する』『PTA活動、外部から講師を招いての活動、他校との交流は延期または中止』とします。また、今後の感染状況に備え、オンライン授業の準備を進めています。

生徒については、生徒本人及び同居家族に軽い風邪症状がある場合は、発熱等がなくても登校を控えるようにさせてください。このためにも同居の家族のみなさんにも毎日の健康状態の確認をお願いします。



© 岡山県「ももっち」

岡山県 オミクロン株特別警戒期間 4つの「岡山ルール」



© 岡山県「うらっち」

★会食は **4** 人以下 2 時間以内で、家族や毎日顔を合わせている人たちと

★ **3** 密は一つの密でも避けて、手洗い、換気を徹底

★感染拡大地域との不要不急の往来は控え、

やむを得ず往来する場合、前後 **2** 週間は体調管理に気を付けて

★ワクチン接種後も **1** 枚のマスクがあなたとあなたの大切な人を守る

みんなで守って感染リスクを **0** に近づけよう！

※感染拡大地域：緊急事態措置区域やまん延防止等重点措置区域

4

思いやりのルール「マスクコード」

～みんなで守って、大切な家族、従業員の皆さん、
医療関係者の皆さんに広げよう優しさの輪～



○話すときは「マスク会話」

休憩時間などは、つい気が緩みがちなので特に注意を

ケース① マスクを外して更衣室や喫煙室で談笑して感染拡大

○食事のときも話をするなら必ずマスク

会話するときは必ずマスク着用を

飲食するときは黙食の徹底を

ケース② 子どもが県外から帰省し、親族で集まり会食をして全員感染

○マスクは正しく着用

マスクを顔にすき間なくフィットさせ、しっかり着用を

布やウレタンより不織布の方が感染予防効果等が高いことが示されています

5